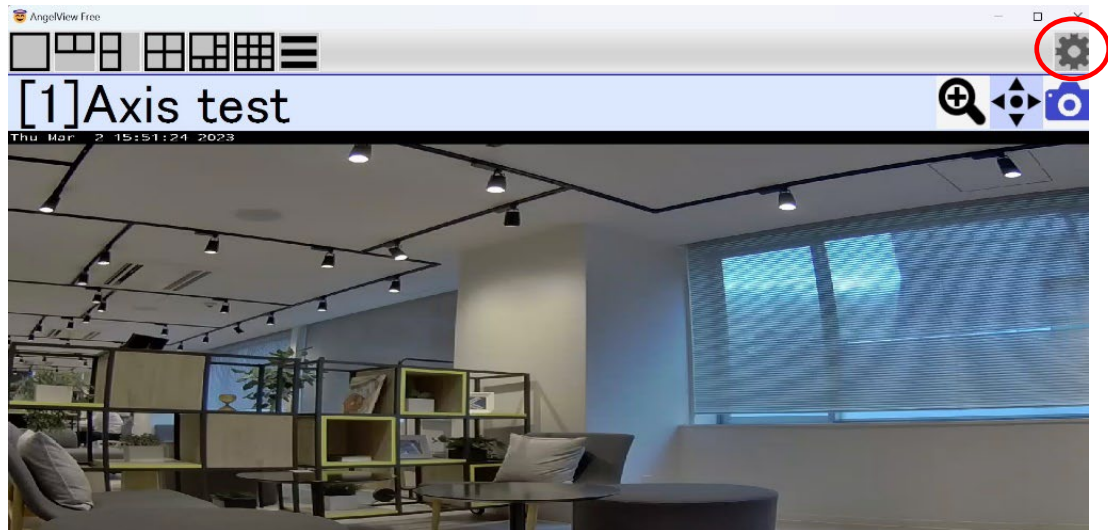


AngelView

簡単設定・操作マニュアル

設定画面の表示

画面右上の歯車アイコンをクリックすることで AngelView の設定画面を表示します。
初期設定など、基本的な設定はすべてここから行います。



カメラ登録

映像を表示するためには、設定画面の「カメラ登録」タブでの入力が必要です。
「カメラ登録」にて必須の入力項目は以下の通りです。

- ① カメラ機種：ご利用のカメラメーカーを選択します。
- ② IP (URL)：ご利用のカメラの IP アドレスを入力します。
- ③ カメラタイトル：カメラタイトルとして名前を付けます。
- ④ 解像度（大画面用および小画面用）：希望する解像度をそれぞれ選択します。
大画面用は「自動」を、小画面用は「640×480 以下」を推奨しております。
カメラ側で画像サイズを決定する機種はストリーム番号 2 以降を推奨します。
- ⑤ ユーザー名：カメラに登録しているユーザー名を入力してください。
- ⑥ パスワード：カメラに登録しているパスワードを入力してください。

入力が完了したら、適用を選択します。

設定画面

カメラ登録 分割画面登録 シーケンス表示 オプション ライセンス

カメラ選択 4 1 2 3 4 入力をクリア

カメラ機種 カメラ1からコピー ひとつ前からコピー コピー 貼り付け

IP (URL) ポート番号(HTTP) 80 (1-65535)
例) 192.168.0.11, camera.net など

カメラタイトル 任意の表示名を設定できます。

大画面用 (640x480 超え)

解像度 フレームレート 1-30 ストリーム番号 ※オプション

画像圧縮方式 ☐ MJPEG ☒ H.264 ☐ H.265

RTSPプロトコル (H.264/H.265)

☒ TCP ☐ UDP ☐ UDPマルチキャスト ☐ overHTTP

ポート番号(RTSP) 554 (1-65535)

小画面用 (640x480 以下) ※オプション

解像度 フレームレート 1-30 ストリーム番号 ※オプション

画像圧縮方式 ☐ MJPEG ☒ H.264 ☐ H.265

画面サイズが小さい時にカメラから取得する解像度等を変えたい場合はこちらにも設定します。
ネットワーク帯域を減らしたりCPUリソースの節約に！

ユーザー名 ※UDPプロトコルはデータが保証されていないため、環境により画像が乱れる場合があります。
パスワード ※カメラ側の設定が優先され、ここで指定した解像度・フレームレートが無効の場合もあります。

高度な設定

画像取得用CGI ※通常は標準設定とします。任意に変更可能です。

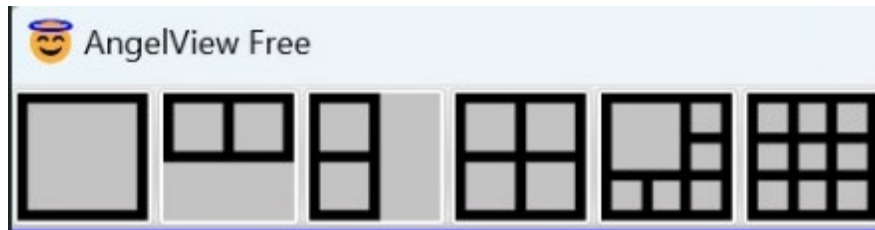
標準設定 大画面用 小画面用

OK Cancel 適用

分割画面

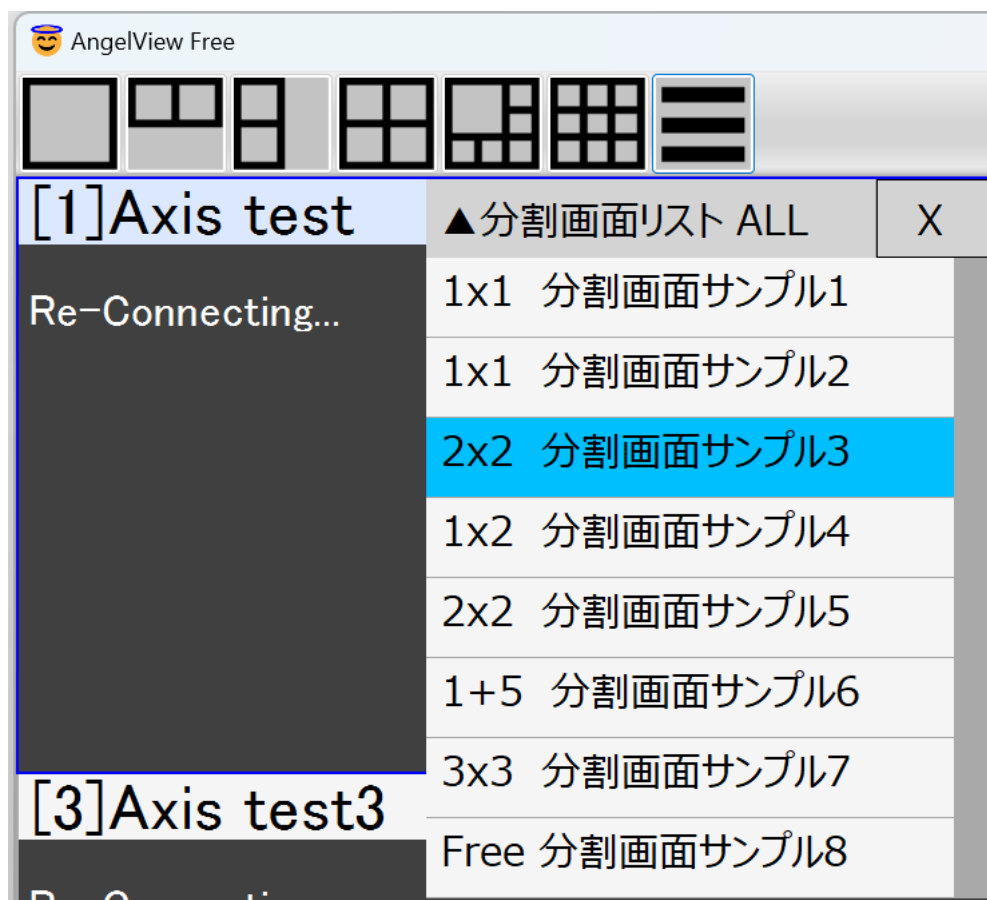
簡単分割画面表示：

簡単に分割画面で映像を表示したいときは、「カメラ登録」を複数設定後、画面左上の分割表示ボタンをクリックすることで分割表示できます。



分割画面表示：

詳細設定した分割画面を表示するためには、画面のハンバーガーボタンをクリックし、表示される分割画面リストの中から選択します。



分割画面詳細設定：

分割画面の詳細設定を行うためには、設定画面の「分割画面登録」タブで設定を行います。

「分割画面登録」タブでは、以下項目の設定を行います。

① 分割画面登録先を選択：

設定したい分割画面を選択します。下画像では4分割（2×2）画面登録先を例として選択しています。また、分割画面登録先の名称は、「分割画面の名称」欄で変更・入力することで変えることが可能です。

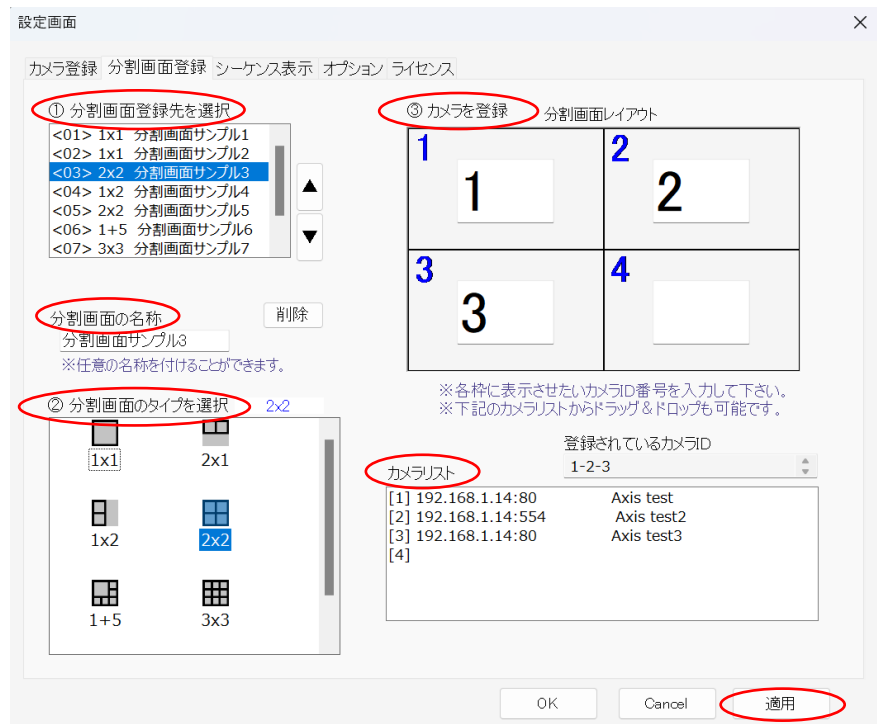
② 分割画面のタイプを選択：

登録先に設定する分割画面タイプを選択します。下画像では2×2分割画面を例として選択しています。

③ カメラを登録：

登録先の分割画面に設定するカメラを選択します。各枠に表示させたいカメラ ID を入力します。カメラ ID は画面右下部のカメラリストに表示されている左端の数字であり、各登録カメラと対応しております。カメラリストからドラッグアンドドロップで入力することも可能です。下画像では登録カメラ 1 (ID1)を分割画面左上に、登録カメラ 2 (ID2)を右上に、登録カメラ 3 (ID3)を左下に設定するよう ID の数字を入力しています。

入力が完了したら、適用を選択します。

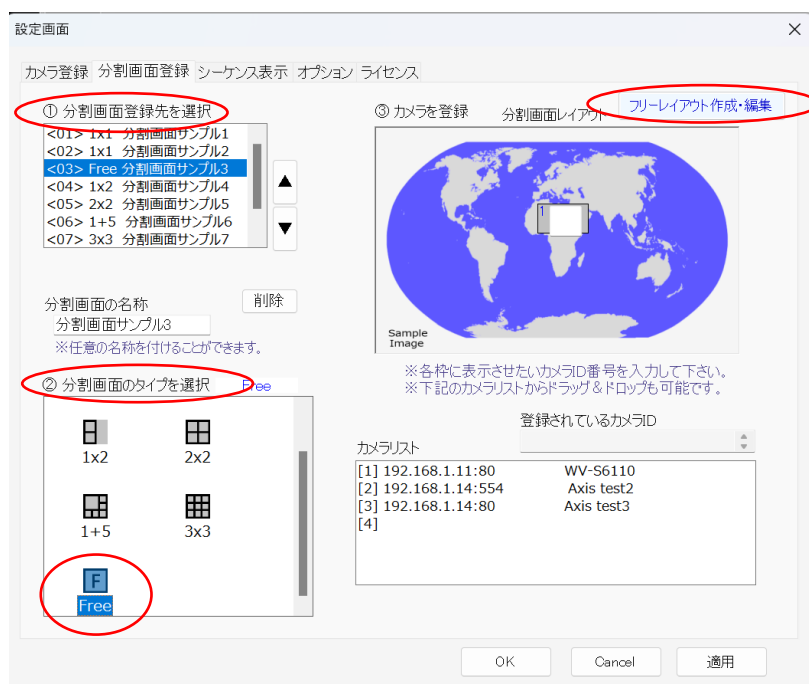


フリーレイアウト画面登録：

設定画面の「分割画面登録」タブでフリーレイアウト画面の設定が行えます。

- ① フリーレイアウト設定したい分割画面登録先を選択します。
- ② 分割画面のタイプで「FREE」を選択します。
- ③ 「フリーレイアウト作成・編集」をクリックします。
- ④ 「カメラ画像枠」を右枠にドラッグし、カメラ画像枠を配置していきます。
- ⑤ 必要に応じて、「背景設定」の「画面登録」をクリックし、任意の背景画像を設定できます。また、「背景色」や「画像レイアウト設定」も変更できます。

設定完了後、編集画面を×ボタンで閉じて、適用を選択します。



シーケンス表示設定

シーケンス表示の設定を行うには設定画面で「シーケンス表示」タブを選択します。右枠リストから表示させたい分割画面を選択し、「登録」ボタンを押下することで画面左枠のシーケンス表示リストにシーケンスする画面が追加されます。上下の矢印ボタン（↑↓）をクリックすることで、シーケンスする順番の変更も可能です。上から下に向かってシーケンス表示されます。シーケンス表示の秒数は5～60秒の範囲で設定できます。

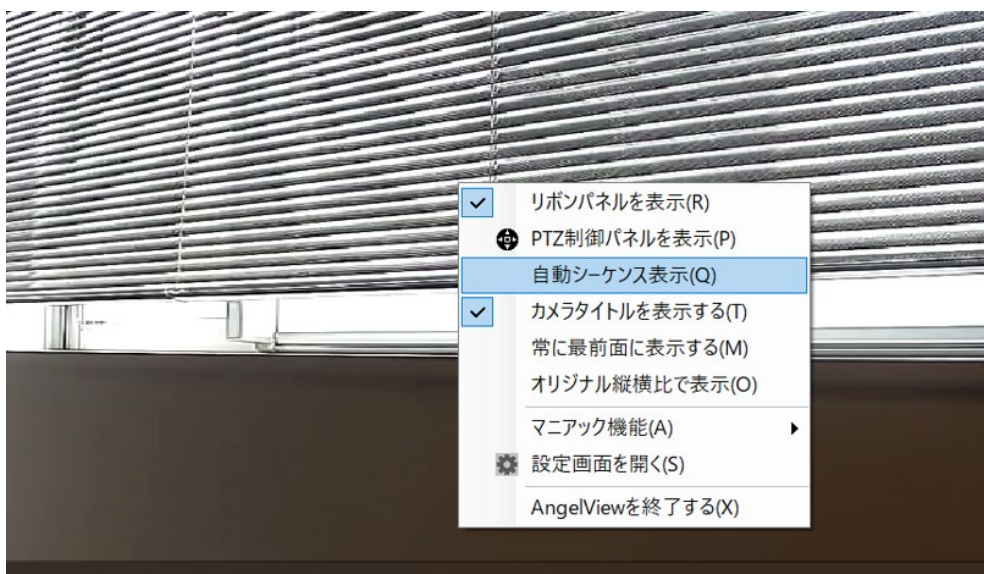
入力が完了したら、適用を選択します。



シーケンス表示

画面内で右クリックをして、「自動シーケンス表示」をチェックすることでシーケンス表示が有効になります。

右クリックしても「自動シーケンス表示」の項目が表示されない場合は、特定のカメラ枠が選択されている状態なので、「選択解除」を選択してから再度右クリックするか、もしくは選択されていないカメラ枠で右クリックします。



オプション

設定画面の「オプション」タブにてその他の設定が行えます。

【境界線幅】

表示されるカメラ映像周囲の枠の幅や色を設定します。

【カスタマイズボタン】

使用することで PTZ 制御パネルにてカスタマイズボタンを付加します。

【画像補間アルゴリズム】

標準はニアレストネイバーを推奨しております。

バイリニアを設定すると画像品質は向上しますが、描画速度が低下します。

【起動時の表示位置・サイズ】

自動：前回終了した際の画面位置とサイズで起動します。

起動時指定：表示位置・サイズで指定した画面位置とサイズで起動します。

強制固定：表示位置・サイズで指定した画面位置とサイズで常に起動・表示します。

入力が完了したら、適用を選択します。

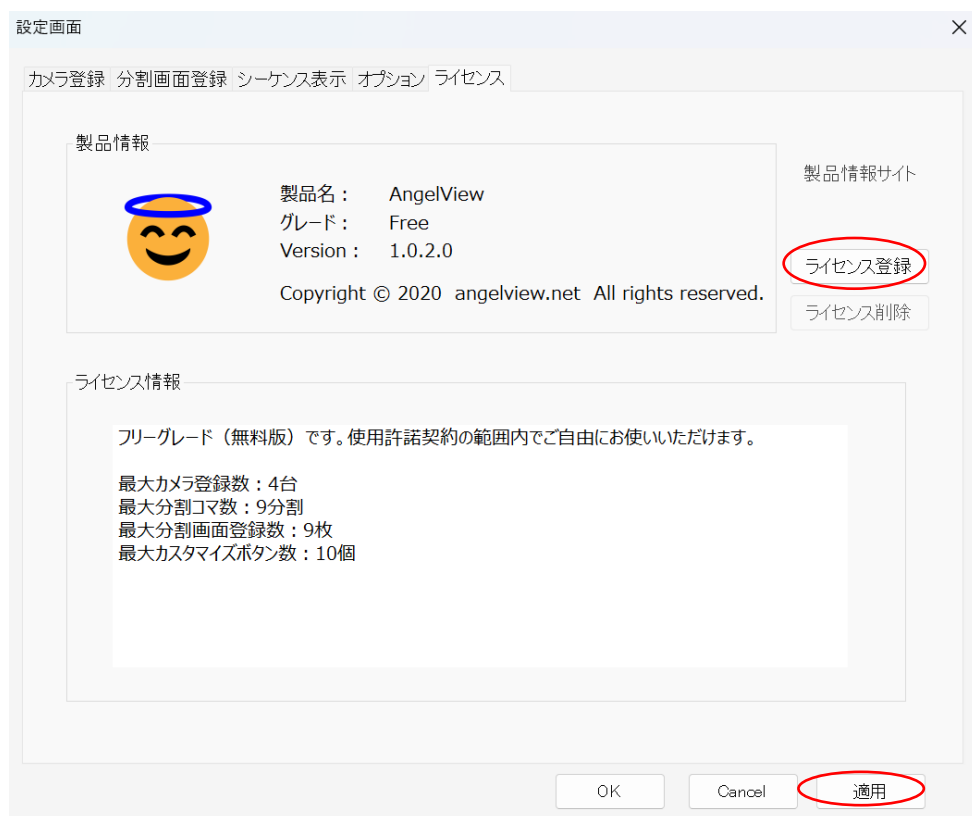


ライセンス

スタンダード版およびプロフェッショナル版をご購入いただいた方は、設定画面の「ライセンス」タブにてライセンス登録を行います。

ライセンス登録を選択し、ライセンスキーを入力してください。

入力が完了したら、適用を選択します。



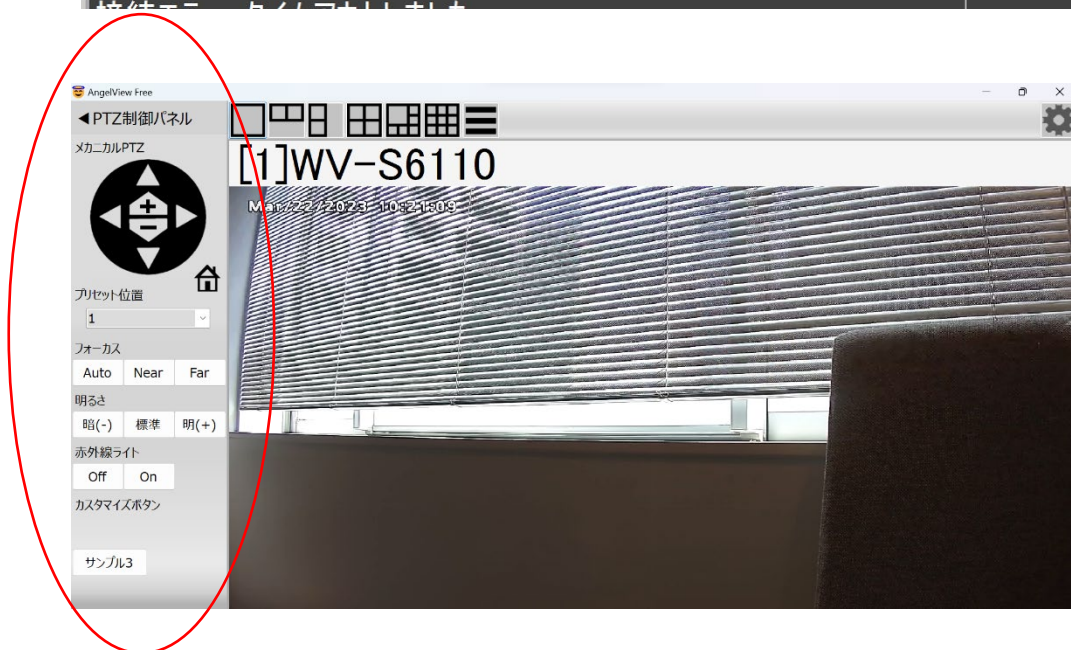
PTZ 操作

PTZ 制御パネル：操作したいカメラの画面枠内で右クリックし、「PTZ 制御パネルを表示」を選択することで PTZ 制御パネルが表示されます。

PTZ 制御パネルでは、カメラの向き、拡大縮小、フォーカス、明るさ、赤外線ライトのオンオフの制御が可能です。

メカニカル PTZ モード：操作したい画面枠を選択し、選択した画面上での右クリック

で表示される「メカニカル PTZ モード」にチェックが入っていると、画面のクリックによるカメラ向きの変更、ドラッグやマウスホイールによる拡大縮小が行えます。



【開発元】

angelview.net

AIRUCA 株式会社

東京都渋谷区渋谷 1-12-2

<https://angelview.net>